

【先週の臨時休業等の対応について】

先週の6/24(水)は、大雨の恐れがあるために、市内(市立)の小中学校において、「臨時休業」という対応を取りました。このお知らせが、午後6時以降であったことや、本校からもそれ以前(午後4時頃)に安心メールで「通常登校」のお知らせを送付していたこともあり、保護者の皆様には混乱を来してしまったかもしれません。市教委からのメールの後に、すぐに確認のメールを送付した方がよかったと反省しております。すみませんでした。また、翌日の25日も、子供たちがちょうど家を出る時間帯に、諫早市から「警戒レベル4 避難指示」が出されました。(携帯電話からの音に驚いた方も多かったのではないのでしょうか?)雨雲レーダーを確認後、本校の場合は、校区が狭く、通学に要する時間が短い点や、集団登校を実施している点を考慮して、3つの登校班に職員が引率すれば、安全確保ができるという判断で対応しました。中には、学校まで子供たちに付き添っていただいたお家の方や、お子さんの登校班の状況を御報告いただいた御家庭もございました。大変心強かったですし、貴重な情報でした。ありがとうございました。子供たちが無事に登校した後も気象情報から目が離せない状況で、子供たちの下校時にもまとまった雨の恐れがあったため、3年生以上の下校を早め、職員引率のもと、集団下校という判断をした次第です。ただし、下校時刻の変更に伴い、子供たちを自宅付近まで送り届けても、御家族がいらっしゃる可能性もあるため、安心メールで「自宅への下校が可能かどうか」の確認をさせていただきました。

メールの返信や、お迎え、子供たちの下校の見守り等々、保護者の皆様の御協力のお陰で、無事に今回の「緊急の集団下校」を完遂できました。今後も、大雨や台風、大雪、地震、火事、不審者等による「緊急な対応」を迫られる場合も想定されます。そこで、まずは、子供たちの大切な命・安全を最優先としながら、適切で円滑な行動がとれるように、PTAや地域の方々とも連携を図りながら、体制や仕組みづくりに努めて参ります。関連して訓練等を実施する際には、引き続き御協力をお願いいたします。



【8月9日の登校日について】

8月9日は、皆さんも御承知のとおり、我々長崎県民にとってとても大切な日です。1945年のこの日に、長崎市に原子爆弾が投下されました。長崎県としてもこの日を「県民祈りの日」として、県民全体で平和を祈念する取組が行われています。ですから、県下の小・中学校では、8月9日を「登校日」として、「平和集会」や「平和学習の取組」を実施しています。本校においても、「登校日」と位置付け「平和集会」を計画しています。昨年度までは、11時2分に全校で「黙とう」を捧げて、その後11時20分頃に下校としておりました。今年度は、通常どおり8時始業(7時30分～7時45分くらいまでの登校)として、平和集会を早い時間帯に実施し、10時頃をめどに集団下校(職員引率)としたいと考えています。理由としては、子供たちの熱中症予防と、この日が日曜日である点です。一つ目の熱中症予防については、少しでも早い時間帯に下校をさせた方が、より安全を確保できるということです。二つ目の日曜日という点については、学童さんもお休みですし、御家族と一緒に「黙とう」を捧げたり、戦争の悲惨さや平和の尊さについて話をさせていただいたりする機会も大切ではないかと考えたからです。今年度の実績を基に、次年度以降の「登校日」の在り方や登下校の時間帯についての検討をしていきたいと思っておりますので、御理解と御協力をお願いいたします。



【朝の一コマ】

昨日の朝の様子です。途中から一緒に登校してきた子と児童玄関の側まで来た際に、「校長先生カエル!」と、その子の目線の先に、小さなカエル(3cmに満たない)が、ピョンピョン跳ねていました。「カエルさんだねえ。」「可愛いねえ。」などと声を掛けました。そして、歩みを進めると「校長先生カニです!」・・・「おっ!次はカニさんだねえ。」「・・・もう一匹居ます!」反対側から、もう一匹。色形は似ていますが、サイズが少し大きいカニが一匹目のカニの方へやってきます。「親子かも?」「兄弟かもしれないねえ。」などと言葉を交わしました。そこから、児童玄関の階段を上ると、「校長先生、蝶々です!大きい蝶々です!」・・・側に置いてあるプランターの花にモンキアゲハが飛んできました。「あら!次は、蝶々が来たね。アゲハチョウだね。」「・・・朝の慌ただしい時間帯ではありますが、何ともゆったりした時間、豊かな時間を過ごせたような気がしました。

